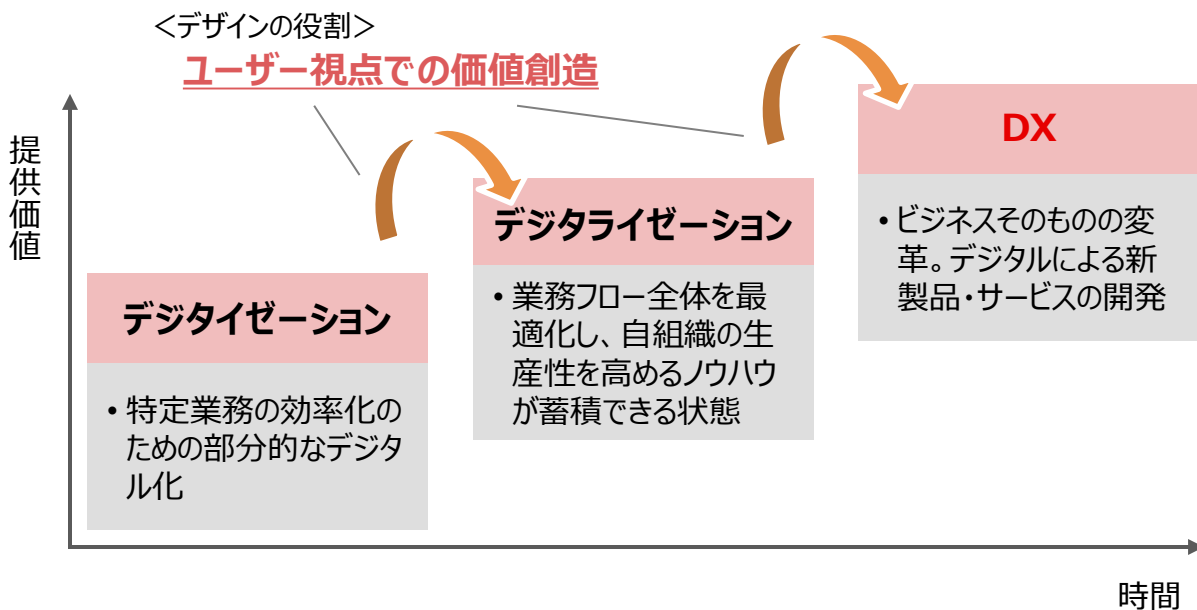


DXを実現するためのサービスデザイン

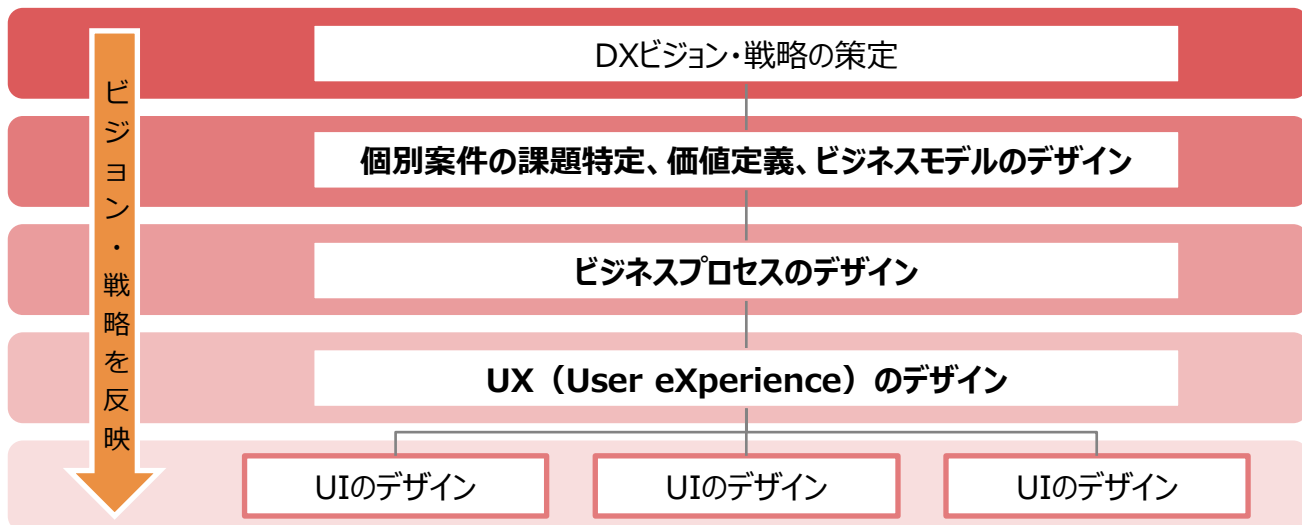
デザインの考え方を取り入れることで、ユーザー視点でDXを推進し、データやデジタル技術の活用による効果の向上、ビジネスそのものの変革を図ります。

DXにおけるデザインの役割

- DXによるデータやデジタル技術活用の効果を最大化するためには、その先にあるビジネスそのものの変革を見据えた価値の設計が求められます
- デザインアプローチにより、ビジネス視点に加え、ユーザー視点でサービスを設計します



DX推進におけるデザイン対象



※開発は、外部企業との連携を想定

DXを実現するためのサービスデザイン

サービスデザインのアプローチでDX推進を支援し、理想的な顧客体験の設計（エクスペリエンスデザイン）および顧客体験を継続的に創出するための組織と仕組みを実現します

エクスペリエンスの現状分析

- 顧客体験の現状把握、課題抽出のための調査に関する各種支援
 - 顧客体験の調査設計、実行支援
 - カスタマージャーニーマップなどを用いた現状の可視化
 - 調査結果からの課題抽出

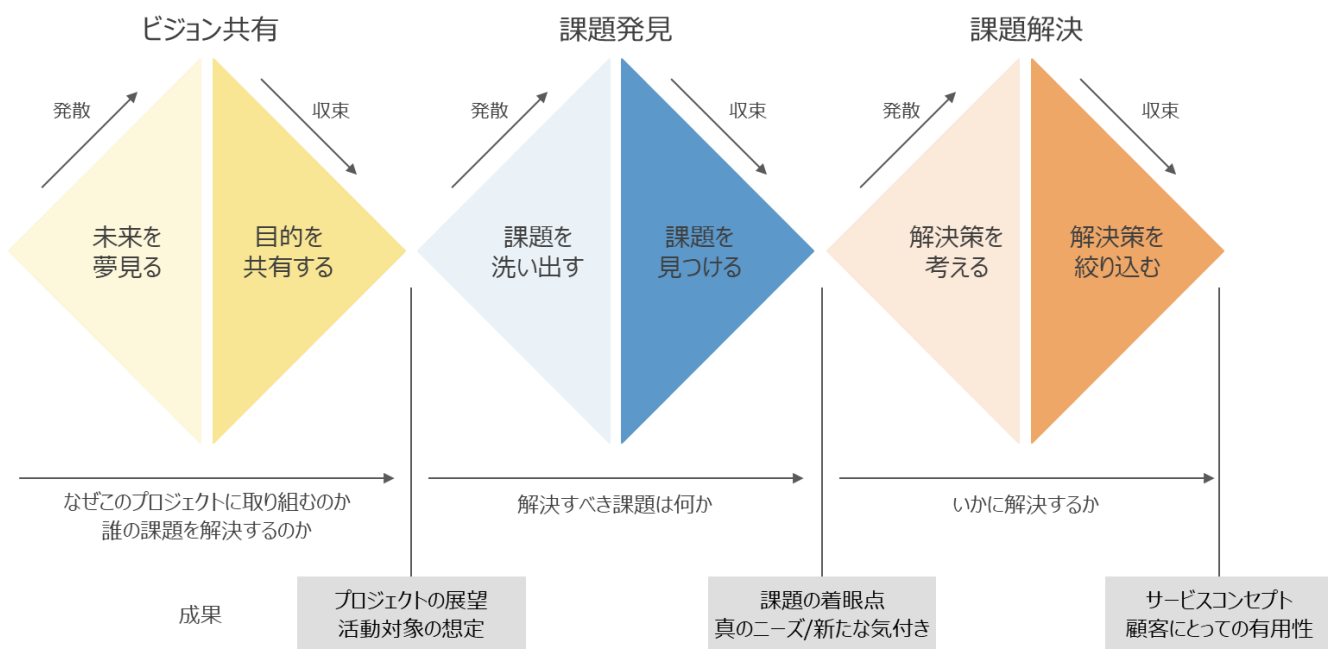
エクスペリエンス向上のための施策立案・実行支援

- 顧客体験の現状分析結果や課題の優先順位付け、施策案の立案
- 顧客体験の向上による対象組織における期待効果の策定
- 経営計画（中計等）へのエクスペリエンスデザイン関連の取り組みの落とし込み
- 従業員満足度向上などの観点も含めたエクスペリエンス向上施策の支援

デザイン人材育成

DX推進を加速化させるためには社内人材のデザインリテラシーの向上が不可欠です

- 共創・協働実践およびDX推進に必要な基礎的ケイパビリティを養成する研修を提供



お問い合わせから企画提案までお気軽にお問い合わせください

お問い合わせはこちら

※上記ボタンをクリックすると、当社問い合わせフォームに遷移します。紙でご覧の方はQRコードをお使いください

